

KUMAMOTO 熊本アトツギベンチャーDAY 2026

※開催日が変更になりました
**9/9 WED
開催**

感じる、描く、動き出す。熊本から考えるアトツギの未来

このアトツギベンチャーDAYは、家業を受け継いだ「アトツギ」たちが、地域に根ざした家業の価値を守りながら、新しい時代に向けて事業をアップデートしていく実践的なストーリーを体感できるイベントです。実際に家業のイノベーションや新規事業、地域社会への貢献に挑戦していく中で鍵となる「自社の経営資源を知る」ことを体験できるプチャアイデアソン、そして今まさに挑戦しているアトツギたちのリアルトークセッションを通して、前向きなチャレンジのヒントを得ることができます。

「アトツギ」は決してひとりではありません。熊本には同じ志を持った仲間と、あなたの挑戦を応援するネットワークがあります。家業と向き合うアトツギとして、一步を踏み出しませんか。

アトツギとは

先代から受け継いだ価値を時代に合わせアップデートすることで、その次の世代に託す時まで存続にコミットする個人と定義しています

アトツギベンチャーとは

引き継いだ会社を存続させるために、さまざまなスタイルで成長させている経営者と定義しています



こんな方にオススメ

- 家業や事業のバトンを受け継いだ、または将来の継承に関心がある方
- 地域に根ざしたビジネスの成長やイノベーションに興味がある方
- アトツギ経営者のリアルな経験や挑戦談を聞いてみたい方
- 熊本・地元をもっと元気にしたいと考える方

！開催日と会場が変更になりました

開催日 **2026年 9月9日(水) 18:00～21:10**

会場 **びぶれすイノベーションスタジオ**

〒860-0845 熊本市中央区上通町2番17号 びぶれす熊日会館 7階

対象者 ● 中小企業の後継者、後継予定者
● 「アトツギ」支援に関心がある支援機関等のほか、どなたでも参加OK



びぶれす
イノベーション
スタジオ

参加無料

【定員30名】

※要申込

申込は
こちら

申込
期限

2026年 9月8日(火)まで

※但し、参加者数には上限がございます。上限に達し次第、
期限前に予告なく申込みを終了させていただく場合がございます。

申込
フォーム

右記のQRコードから
お申し込みください▶



主催／熊本市(経済政策課)

担当／松村、岩崎、深川 TEL.096-361-3306(平日9:30～17:30) MAIL. biz-pro@kumanichi.co.jp

企画・運営／株式会社熊本日日新聞社、一般社団法人ベンチャー型事業承継

【個人情報の取り扱いについて】本事業の運営に関連して取得した個人情報は、「KUMAMOTOアトツギベンチャーDAY2026」運営事務局(株式会社熊本日日新聞社)が定めるプライバシーポリシーに従って取り扱います。

熊本アトツギバンチャーDAY 2026

開催内容

18:00 – 18:05 オープニング

18:05 – 18:25 「火の国アトツギプロジェクト」プログラム説明

18:25 – 19:45 アトツギプチアイデアソン

テーマ 自社の経営資源の価値を知る
「新規事業アイデア創出ワークショップ」

登壇者



堀下 恭平氏 株式会社しびつくばわー代表取締役社長
総務省地域力創造アドバイザー

1990年熊本生まれつくば在住。商店街活性化/行政計画策定支援で最初の起業をし、以降まちづくりや福祉領域のNPOまで幅広く8社起業/経営。2016年あらゆる挑戦を応援する場Tsukuba Place Labを創業し9年で4,000回以上のイベント企画運営。2021年よりつくばスタートアップパーク運営。「迷ったら全部やる」がモットーで「成功するまで続ければ失敗しない」が信念。XOSSPOINT.メンター。

19:45 – 20:00 休憩

20:00 – 20:40 交流会・トークセッション

テーマ 「アイデア」を「事業」に変える最初の一步
～アトツギがぶつかった壁と外部パートナーとの出会い～

登壇者



谷山 陽祐氏 株式会社尼崎薬品
専務取締役

2013年 ジャパネットたかたに入社。“物流と仕入”を軸に業務。当日お届けサービスの実現、SCMによる商品原価の最適化、販売戦略と仕入れコントロールの業務に従事し、2020年尼崎薬品入社。工業薬品とAEDの販売を行う。中小企業庁主催 第6回アトツギ甲子園ファイナリスト。



黒木 千佳氏 株式会社クロキ広報・商品企画部
ドレッシング事業部主任

1999年、福岡県柳川市生まれ。在学中にトビタテ！留学JAPANに採用。豪州で3都市を巡りエコツーリズムと環境保全を学ぶ。2022年、家業の総合食肉卸（株）クロキに入社。第5回アトツギ甲子園セミファイナリスト。発表テーマ「廃棄豚脂の循環利用モデルの提案～いただく命に向き合う～」。福岡県アトツギ向け伴走支援プログラム「アトツギジャンプ」サービスコース(2024年)モノづくりコース(2025年)参加者。

20:40 – 20:50 クロージング

20:50 – 21:10 ネットワーキング